

第4回 安曇野市



生きもの調査 2023



プレ講座を開催しました

自然体験交流センター「せせらぎ」とそのまわりにおいて、プレ講座を開催しました。

まず、室内で生きもの調査の方法や、これまでの調査で分かった安曇野市の環境の変化を学びました。また、展示された生き物に、子供たちは興味津々でした。

開催日時 令和5年4月22日(土)
10:30～12:30

会場 自然体験交流センター
「せせらぎ」(明科)

講師 植物：松田 貴子さん
動物：斉藤 雄太さん

参加者数 32名



調査の方法を学ぶようす



生きものの展示に興味津々



講師の先生（松田先生（左）・斉藤先生（中央））



野外で見た生きもののふり返り

野外実習のようす

講座の後は、野外で実際に生きものを観察しました。講師の先生からは生きものの特徴や見分ける時のポイント、名前の由来などを教えていただきました。



野外実習へ向かうようす



ルーペの使い方を学びました



何が捕れたかな？



みんなで生きものの特徴を観察しました

《 確認した生きもの 》

●：植物 ●：動物

① 調査対象種の生きもの

- バイカモ
- セリ
- オオカワヂシャ
- シナノタンポポ
- セイヨウタンポポ
- ナヨクサフジ
- サワガニ
- カジカ
- トノサマガエル

計 9 種

② そのほかの生きもの

- ノビル
- クサノオウ
- カラスノエンドウ
- オオイヌノフグリ
- ヒメゲンゴロウ
- マルガムシ
- コミズスマシ
- サナエトンボ (ヤゴ) など



バイカモ



オオカワヂシャ



シナノタンポポ



サワガニ



カジカ



トノサマガエル



第1回 自然観察会 春 を開催しました。

ぽかぽかとした陽気のもと、自然体験交流センター「せせらぎ」周辺にて、令和5年度第1回目の自然観察会を開催しました。せせらぎでは約1か月前にプレ講座も開催しましたが、その時とは少し違った植物や水生昆虫もたくさんみられ、季節の移り変わりも感じることができました。



- 開催日時** 令和5年5月27日（土） 10:00～12:30
- 会場** 自然体験交流センター「せせらぎ」（明科中川手2455）
- 講師** 東城幸治さん 尾関雅章さん
- 参加者数** 30人

観察会の様子



注意事項や生きもの調査の方法を聞いてから観察会に出発！



2班に分かれ、前半・後半でそれぞれ違った生きものを探します



せせらぎ脇の水路では、水の中や草かげにいる生きものを捕獲！



ルーペを使って植物の細かい形の違いや見分け方を学びました



捕まえた生きものを種類別に仕分けて形の違いなどを観察



今回の観察会で見つけた対象種は全部で12種類（66種中）でした！

見つけた種

◎ 調査対象の生きもの

- オオカワヂシャ
- オオキンケイギク
- オオヨシキリ
- カジカ
- コモチカワツボ
- サワガニ
- セイヨウタンポポ
- ドジョウ
- ナヨクサフジ
- ニホンカナヘビ
- バイカモ
- ヘイケボタル

計12種類

◎ その他の生きもの

- アブラハヤ（魚類）
 - アメリカフウロ（植物）
 - オオエゾコエビ（甲殻類）
 - オイカワ（魚類）
 - オニヤンマ（昆虫）
 - ガムシ（昆虫）
 - カルガモ（鳥類）
 - カワラサイコ（植物）
 - キュウリグサ（植物）
 - コオイムシ（昆虫）
 - コモチナデシコ（植物）
 - ニジマス（魚類）
 - ハルジオン（植物）
 - ヒゲナガカワトビケラ（昆虫）
 - プラナリア（扁形動物）
 - モツゴ（魚類）
 - モンキマメゲンゴロウ（昆虫）
- など



第1回自然観察会で確認した 対象の生きものおよび確認した場所

第4回 安曇野市 **生きもの調査** 2023



オオキンケイギク



カジカ



サワガニ



ドジョウ



ナヨクサフジ



カナヘビ



バイカモ



ハイケポタル (幼虫)



第2回 自然観察会 夏 を開催しました。

長峰山展望台周辺にて、令和5年度第2回目の自然観察会を開催しました。

安曇野市内では少なくなった草地を歩きながら、植物や昆虫を観察し、昔ながらの里地・里山の自然環境を知ることができました。

開催日時 令和5年7月29日(土) 9:30～12:00

会場 長峰山展望台周辺(明科中川手)

講師 森芳昭さん 中田信好さん

参加者数 35人



観察会の様子



調査の方法と注意事項を聞いてから観察会に出発!



夏空の下、2班に分かれて生きものを探します。



名前はなにか?つかまえた虫の種類を調べます。



講師の先生から、里山と生きもののかかわりについても教えてもらいました。



今回の観察会で見つけた生きものを振り返ります。



対象種6種類のほか、いろいろな里地・里山の生きものを観察できました!

見つけた種

◎ 調査対象の生きもの

- ウツボグサ
- オオハンゴンソウ
- ツマグロヒョウモン
- ナナフシモドキ
- ユウスゲ
- フレモコウ

計6種類

◎ その他の生きもの

- アキアカネ(昆虫)
- エゾカワラナデシコ(植物)
- オトギリソウ(植物)
- オニヤンマ(昆虫)
- オミナエシ(植物)
- カセンソウ(植物)
- キアゲハ(昆虫)

- キリギリス(昆虫)
- クマバチ(昆虫)
- クララ(植物)
- ネジバナ(植物)
- ノアザミ(植物)
- ヤナギタンポポ(植物)

など



第2回自然観察会で確認した 対象の生きものおよび確認した場所

第4回
安曇野市

生きもの調査 2023



ウツボグサ



エゾカワラナデシコ



オニヤンマ



キアゲハ



ツマグロヒョウモン



ナナフシモドキ



ユウスゲ



ワレモコウ

※太字は生きもの調査対象種



第3回 自然観察会 秋 を開催しました。



圃場整備が入っていない、昔ながらの田園風景が広がる穂高牧地区の農地にて、令和5年度第3回自然観察会を開催しました。

9月末になってもなお残暑厳しい気候ではありましたが、植物の観察や昆虫採集などを通じて、里地や里山に生息・生育する身近な生きものに目を向ける楽しい時間となりました。

開催日時 令和5年9月30日(土) 9:30～12:00

会場 穂高牧の農地

講師 浅川 行雄さん 齊藤 雄太さん 松田 貴子さん

参加者数 29人



観察会の様子



まずはじめに、地域の成り立ちを教えてくださいました。



昔ながらの田園風景の中を、生きものを探しながら歩いていきます。



捕まえた昆虫類の身体の特徴や見分け方などを教わりました。



飛んでいるトンボやチョウを捕まえようとみんな奮闘中!



配られたルーペを使って、植物の花や茎の細かい所まで観察しました。



最後に、観察できた生きもの名前を参加者のみなさんに報告していただきました。

見つけた種

◎ 調査対象の生きもの

- セリ
- ワレモコウ
- ツマグロヒョウモン
- ニホンカナヘビ

計4種類

◎ その他の生きもの

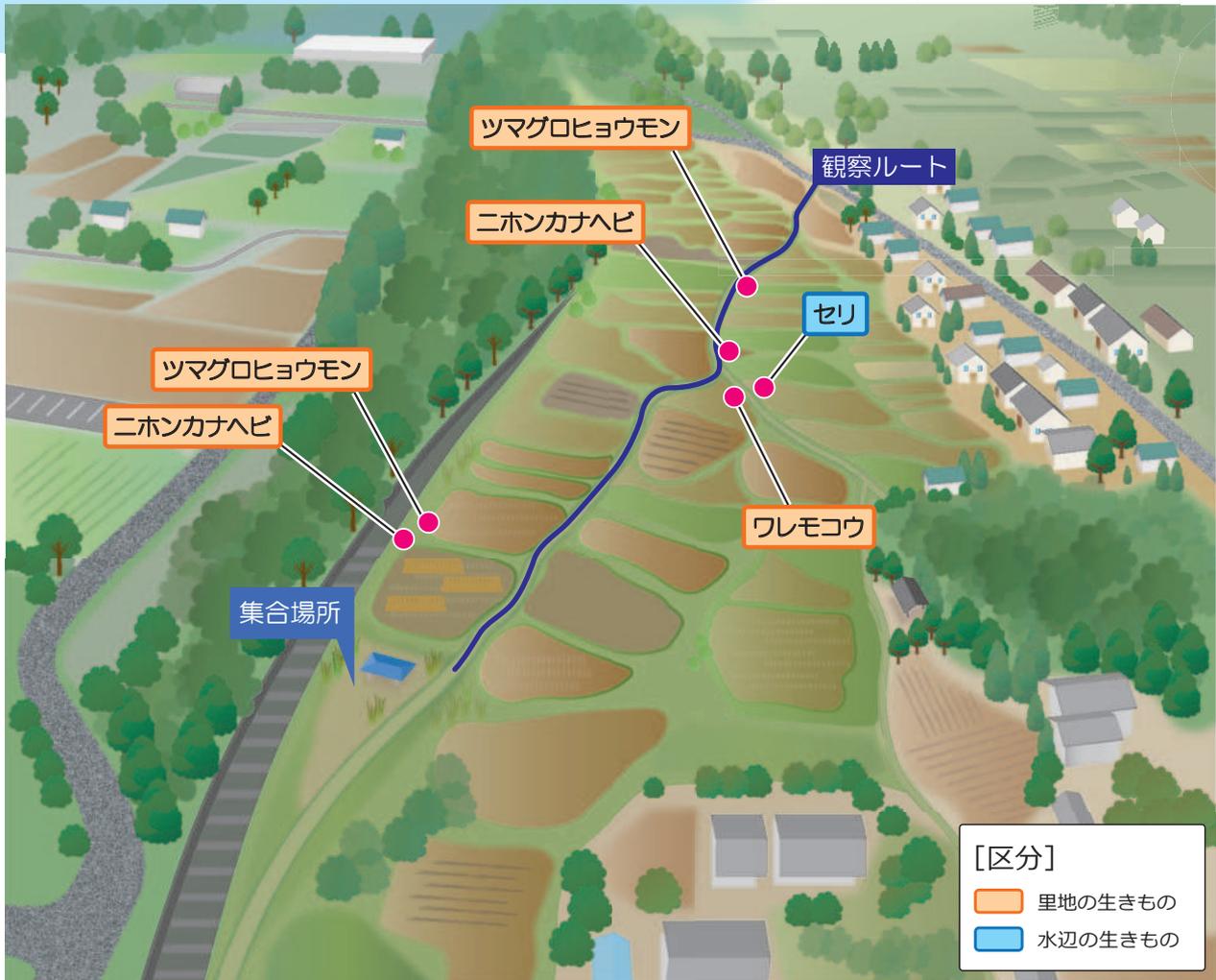
- アキアカネ(昆虫)
- オオカマキリ(昆虫)
- オギ(植物)
- オニヤンマ(昆虫)
- コカマキリ(昆虫)
- ススキ(植物)

- ツリガネニンジン(植物)
- ツリフネソウ(植物)
- ヒロバナヒナバッタ(昆虫)
- ミゾソバ(植物)
- モンキチョウ(昆虫)
- ユウガギク(植物)

など



第3回自然観察会で確認した 対象の生きものおよび確認した場所



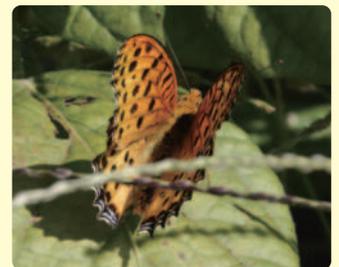
オオカマキリ



オギ



セリ



ツマグロヒョウモン



ツリガネニンジン



ミソソバ



ユウガギク



ワレモコウ

※太字は生きもの調査対象種